

関谷の「もみじ谷大吊橋」は本州最大級の無補剛桁歩道つり橋。プロポーズにふさわしいロマンチックな場所として2013年4月、全国で118番目の「恋人の聖地」に選ばれた。今年3月には「恋人の聖地・第2回観光交流大賞」の大賞にも選ば



もみじ谷大吊橋

## わがまちナンバー1

### ■ もみじ谷大吊橋 ■

れ、注目の観光スポットとなっている。

橋は荷重を支える補剛桁、いわゆる「橋桁」がなく、ワイヤロープを左右に張ることで強度を高めた構造だ。長さ320mを誇り、この型式の歩道つり橋としては本州最大級。「温泉と滝とつり橋」を観光資源としていた旧塩原町が約5億8千万円で整備。1999年4月にオープンした。

「**恋人の聖地**」  
「**渓谷一望320メートル**」

「塩原が日本一になれるものを探していて、それが無補剛桁の橋でした」。そう当時を振り返るのは市塩原支所産業観光建設課係長の神山栄さん(59)。

現在は「日本一」の称号を静岡県の三島スカイウォークに譲ってしまったが、関東地区では間違いなく最長だという。

日差しが反射して輝く塩原ダムの湖面と、四季折々で表情を変える雄大な塩原渓谷が一望できるつり橋。対岸には愛結びの木札がくりつけられるクマタカの木像もある。恋人同士でぜひ。